

週替わりで一息！

第2019回例会（第30版）

今回の二十四節気・七二候（にじゅうしせつきしちじゅうにこう）

立春（りっしゅん）「待ちわびた春の始まり。旧暦では、一年の始まりは立春からだと考えられていました。そのため、節分や八十八夜など、季節の変わり目の行事は立春を起点として定められています。梅の花が咲き始め、徐々に暖かくなり、春の兆しがところどころで見られます。

末候「二月十四日～十八日」魚上氷（うおこおりをはいずる） 3

「割れた氷の間から魚が飛び出る」春の暖かさで湖や川の氷が割れ、氷下で泳いでいた魚が氷の上に跳ね上がる頃。温かくなった水の中に、ゆらゆら泳ぐ魚の姿がよく見え始めます。寒が明けてなお残る寒さを「余寒」といいます。

※「鎌倉を驚かしたる余寒有り」 / 【高浜虚子】

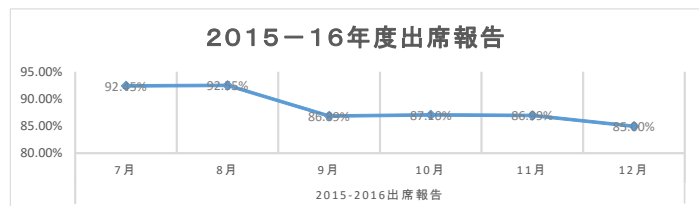
立春を迎えて初めに訪れる午の日を初午（はつうま）といい、古来より、この日に稲荷詣をするならわしがありました。初午は、豊作祈願と稲荷信仰が結びついたもので、今年2月6日、全国の稲荷神社で行われます。

10年前の主なニュース（2006年2月12日～2月19日）

- ・江守商事東証1部上場へ。現在中国子会社の売上債権が回収できないことが原因で倒産か。

2015-16年度出席報告

7月	8月	9月	10月	11月	12月
92.45%	92.55%	86.89%	87.10%	86.99%	85.00%



うめ

「本日2月12日の金曜日」の卓話！「自福井企業に対する商社から見た」提言 伊藤忠商事北陸支店大野氏



稼ぐる
削ぐる
防ぐ

貯める
使う！

良い
人材

マルチプル・ポールハリス・フェローピン贈呈！

米山功労者表彰

100%出席者表彰



ロータリーの友
四つのテスト